



まつざき真琴

県議会ニュース

日本共産党

2015年6月号

発行/日本共産党鹿児島県議団 〒890-8577鹿児島市鴨池新町10番1号 TEL/FAX099-286-3977
E-mail: m-matsuzaki0416@jcp-kagoshima.com ホームページ <http://jcp-kagoshima.com> (右QRコード)



ごあいさつ

4月の県議会議員選挙で、多くみなさんにご支援いただき、4期目の当選を果たすことができました。川内原発の再稼働の問題、安倍政権による「戦争する国」づくりや医療・介護の大改悪を許さない問題、「スーパーアリーナ」や「桜島トンネル」などの税金のムダ遣いを許さない問題など、課題はたくさんありますが、これからも、みなさんの声をしっかりと県政に届けて、県民のくらしや福祉最優先の県政の実現をめざして、頑張っていきたいと思います。どうぞ、ご意見やご要望をおよせください。よろしくお願いいたします。



新しい議会構成決まる

5月13日から3日間、臨時議会が開かれ、新しい議会の構成が決まりました。

● 会派の構成は

下記のように会派が構成されました

■ 会派の構成

自民党県議団	36人
県民連合(社民2・無所属4)	6人
公明党県議団	3人
日本共産党県議団	1人
無所属	5人
計	51人

● 議長・副議長選挙

臨時議会の冒頭に議長・副議長選挙が行われ、下記の選挙結果となりました。

■ 議長選挙結果

池畑 憲一(自民党)	42票
柳 誠子(県民連合)	8票
まつざき真琴(共産党)	1票

■ 副議長選挙結果

外園 勝蔵(自民党)	41票
ふくし山ノブスケ(県民連合)	8票
まつざき真琴(共産党)	2票

● 総務委員会へ所属

2015年度、まつざき議員が所属する常任委員会は、**総務委員会**となりました。

所管は、知事公室、総務部、県民生活局、危機管理局、出納局、各委員会(人事委員会・監査委員会)など、大変幅広い委員会で、財政問題や「スーパーアリーナ」、「桜島トンネル」、保育や男女共同参画なども含まれます。

その他、災害対策協議会、桜島火山対策協議会にも所属します。いろいろなご意見やご要望をお聞かせください。

専決処分報告に反対しました

臨時議会には2件の専決処分報告の承認と監査委員選任の同意についての議案が提出されました。まつざき議員は、専決処分報告の1件に賛成し、もう1件の報告と監査委員選任に反対しました。

赤字企業にも負担を求める「外形標準課税」を拡大する条例改正に反対

「外形標準課税」は資本金が1億円超の法人を対象に、所得が赤字の法人でも事業税が課税されることになるものです。今回の条例改正で、その割合が現行の4分の1から8分の3へ、来年度は2分の1へと2年間で段階的に拡大されます。これは明らかに税の応能負担の原則に反しています。

政府は、法人税率引き下げの代替財源の一つとして、「外形標準課税」の拡大を行いました。県内でも35社が赤字であるのに、外形標準課税が引き上げられることとなります。赤字でありながら、法人事業税が拡大されると、人件費などのコストの圧縮を招き、雇用の安定や賃上げにマイナスの影響を与える可能性があります。

まつざき議員は、黒字企業には減税、赤字企業には増税となる条例改正に反対しました。

自民党と公明党の監査委員の選任に反対

本県議会では、これまで議員の監査委員は、交渉会派である自民党から1名、県民連合と公明党から1名が選任されてきました。まつざき議員は、改選後の議会構成についての協議の場で、全ての議員を対象にして選任を可能とするよう基準を改めることを提案しましたが、従来通りの人選となりました。

そこで、過去のその会派の監査委員としての住民監査請求(県職員等の上海研修派遣事業について、産業廃棄物最終処分場建設のための公金支出について)における監査の実績にもとづいて判断し、二人の監査委員の選任に反対しました。

議案に対する態度	共産党	自民党	県民連合	公明党	無所属					議決結果
					A	B	C	D	E	
外形標準課税拡大の条例改正	×	●	●	●	●	●	●	●	●	承認
監査委員の選任	×	●	●	●	×	●	●	●	●	同意

● 賛成 × 反対 県民連合…社民・無所属

県民のくらしを守りつづける県政をめざして